

小学校で「家畜の獣医師」出前授業

畜産センターでは、京丹後市立大宮南小学校において、「家畜の獣医師」と題した出前授業を 9 月 15 日に行いました。

授業では、家畜の種類や京都府の飼養頭羽数、病気の予防や治療、畜産農家の支援など産業動物に関わる獣医師の仕事について、当场で診療に携わる職員がスライドで説明しました。また、超音波診断装置で職員の心臓の動きを観察するなど、診療器具も紹介しました。

児童たちには獣医師の仕事に加え、畜産物（食べ物）を私たち人間に提供してくれる家畜の大切さについて理解を深めてもらうことができました。



小学生を前に授業をする当场職員

畜産センター
碓高原牧場